

## 日本生協連 2023 年度 SDGs 取り組み方針

日本生協連ではコープ SDGs 行動宣言や「生協の 2030 環境・サステナビリティ政策」を基に、コープ商品「責任ある調達基本方針」等の各種政策をまとめました。こうした取り組みをうけ、日本生協連第 2 期中期方針および 2023 年度方針では「会員生協とともに日本生協連全体で推進する SDGs」を基調に掲げました。また、2023 年 2 月にはコープ SDGs 行動宣言に基づき日本生協連の「人権方針」を策定しました。

コープ SDGs 行動宣言の 7 つの柱にそった取り組みと、人権方針の周知や人権に配慮した事業・活動を進めることで、人と社会の両面から持続可能な社会の実現に貢献します。

### 会員生協とともに日本生協連全体で SDGs を推進します

- コープサステナブルアクション等を通じて SDGs に関する理解を深め、組織全体で SDGs を推進します。
- 組織の内外に SDGs に関する情報を発信し、生協が進めている持続可能な社会の実現に向けた社会的取り組みを広げます。
- 生協全体で SDGs を推進できるよう、会員生協に対して SDGs 推進に向けた情報提供や学習会開催、取り組み支援等を行います。

### 日本生協連「人権方針」の周知と人権デュー・ディリジェンスを実施します

- 日本生協連「人権方針」を、学習機会等を通じて組織内に周知します。
- 当会の事業・活動における人権への影響評価をもとに重点課題を特定し、予防・軽減策を実施します。

### 持続可能な生産と消費のために、商品とくらしのあり方を見直していきます

#### 【エシカル消費】

- 「コープサステナブル」シリーズ含むエシカル消費対応商品の供給高、アイテム数を拡大します。
- 社会的課題の解決に取り組む媒体「つ・な・ご」を通じて、貧困問題や雇用確保、労働環境改善に寄与する商品企画を進めます。
- RSPO 認証パーム油を主要原料とする食品の拡大を目指します。

#### 【プラスチック製容器包装・紙の削減】

- 再生・植物由来プラスチックへの切り替えを継続します。また、プラスチック包材の削減・過剰包装の見直しに取り組みます。
- 指定配布等によるカタログ・チラシ配布率低減や用紙軽量化を進め、紙使用量を削減します。
- 各種会議や帳票等のペーパーレス化やシステム移行を進めることで、業務で使用する紙使用量を削減します。

#### 【食品廃棄物・ロスの削減】

- 試食サンプル品を含め在庫管理を強化し、食品廃棄物を削減します。フードバンク等への寄贈対応も行い、貧困家庭等への支援も行います。
- キャロット事業において調達強化・改善とリユース転売による廃棄物削減を目指します。

#### 【容器包装等の回収・リサイクル】

- 生協で回収したPETボトルのCO・OP商品包材へのリサイクルを拡大します。
- 通販事業で会員生協・組合員と一緒に取り組める「衣料品の回収」を検討します。
- 通販事業でのダウンリサイクルの回収率向上を目指します。

#### 【責任ある調達】

- コープ商品「責任ある調達基本方針」の策定・改定や取引先CSRアンケート等を通じて、人権を尊重し環境に配慮した責任ある調達を進めます。
- CSR監査を継続し、CSR基準適合比率の向上を目指します。
- 国際機関、NGO等と連携し、カカオの調達に関して具体的な協働・支援のあり方について整理の上、対応方針を策定します。
- オーガニックコットン以外の認証コットンの利用を増やします。また、引き続き木材原材料の合法性確認を進めます。

#### 地球温暖化対策を推進し、再生可能エネルギーを利用・普及します

- 温室効果ガス削減目標の実現に向けて、太陽光発電設備の適正な維持・管理や物流効率化等を進め、施設、物流におけるCO2排出量を削減します。
- サプライチェーン全体でのCO2排出量算定を完了させ、削減策について検討します。

#### 世界から飢餓や貧困をなくし、子どもたちを支援する活動を推進します

- 子どもの未来アクションの学び活動を組織内含めて拡大し、実践活動を支援します。
- コアノン「スマイルスクールプロジェクト」を継続します。
- NGO・NPOや他企業等と連携した生活困窮者支援等の支援活動も進めます。

#### 核兵器廃絶と世界平和の実現をめざす活動を推進します

- 組合員の平和への思いを大切にしながら、核兵器廃絶、被爆・戦争体験の継承の取り組みを推進します。
- 国内・世界情勢に合わせた学習機会の提供等の取り組みを行います。

#### ジェンダー平等（男女平等）と多様な人々が共生できる社会づくりを推進します

- 「D&Iガイドブック」を、宅配チラシやWEBカタログなどあらゆる場面で活用します。
- 多様性を理解し、職員が能力発揮できる制度や環境、組織風土醸成を進めます。
- 時間制約がある職員やシニア、障がい者、外国籍、LGBTQなど、多様な人材が安心して働ける職場環境づくりを進めます。
- 全国の生協でのダイバーシティ&インクルージョンやジェンダー平等などの推進に向

けて、学習機会の提供等の取り組みを行います。

- ICA-AP 女性委員会 25 周年記念企画を通じて、社会的認知度の向上とジェンダー平等の推進に貢献します。

#### **誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりに参加します**

- 「すくすく応援団」の供給金額の一部を「子どもの未来アクション活動」の活動資金として助成します。
- 災害支援に関する人づくりの強化と、災害支援ネットワーク等に関する情報収集、好事例の発信等を行い、災害時の対応力を高めます。

#### **健康づくりの取り組みを広げ、福祉事業・助け合い活動を進めます**

- 日本乳がんピンクリボン運動への寄付を継続します。

以上